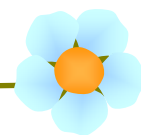


栃木県農業試験場

# いちご研究所



Strawberry Research Center

Tochigi Prefectural Agricultural Experiment Station



—「いちご王国“とちぎ”」を守り育てる—



## 設置の趣旨・目的

栃木県の『いちご』は、生産量・販売金額とも全国1位を誇り、本県が推進する首都圏農業のシンボリック品目となっています。また、本県が開発した「とちおとめ」は、現在、全国のいちご作付面積の3割を占めています。

そこで、『いちご王国“とちぎ”』の座を守り育てるため、全国初の『いちご研究所』を、平成20年10月1日設置しました。

本研究所は、次代を担う新品種の育成や新技術の開発に加え、新たに消費動向などの調査・分析や、研修などの機能も備えた、いちごの総合的な研究開発拠点となります。



「いちご研究所」は、関係者・関係機関と一層連携・協力しながら、「いちご王国“とちぎ”」を守り育てる試験研究に取り組んで参ります。



## 業務内容

### 1 新品種の開発



- ・ 生食用に適した品種の開発  
（ポスト「とちおとめ」の開発）
- ・ 業務・加工用に対応した品種の開発
- ・ 夏秋どり品種の開発
- ・ 遺伝資源の収集・保存 など

### 2 新技術の開発

- ・ 超多収生産技術の開発
- ・ 温暖化に対応した安定生産技術の開発
- ・ 輸出等に向けた鮮度・品質保持技術の開発
- ・ 省力低コスト栽培技術の開発



など

### 3 調査・分析



- ・ いちご経営に関する調査・分析
- ・ いちご流通・消費等に関する  
調査・分析

など

### 4 研修・情報発信・交流

- ・ 生産者等に対する技術研修
- ・ いちごの品種・栽培等に関する情報提供
- ・ いちご関係者（生産、流通、企業、大学等）との交流



など



## 栃木県が開発した主ないちご品種



促成用品種「女峰」  
(昭和 60 年品種登録)



促成用品種「とちおとめ」  
(平成 8 年品種登録)



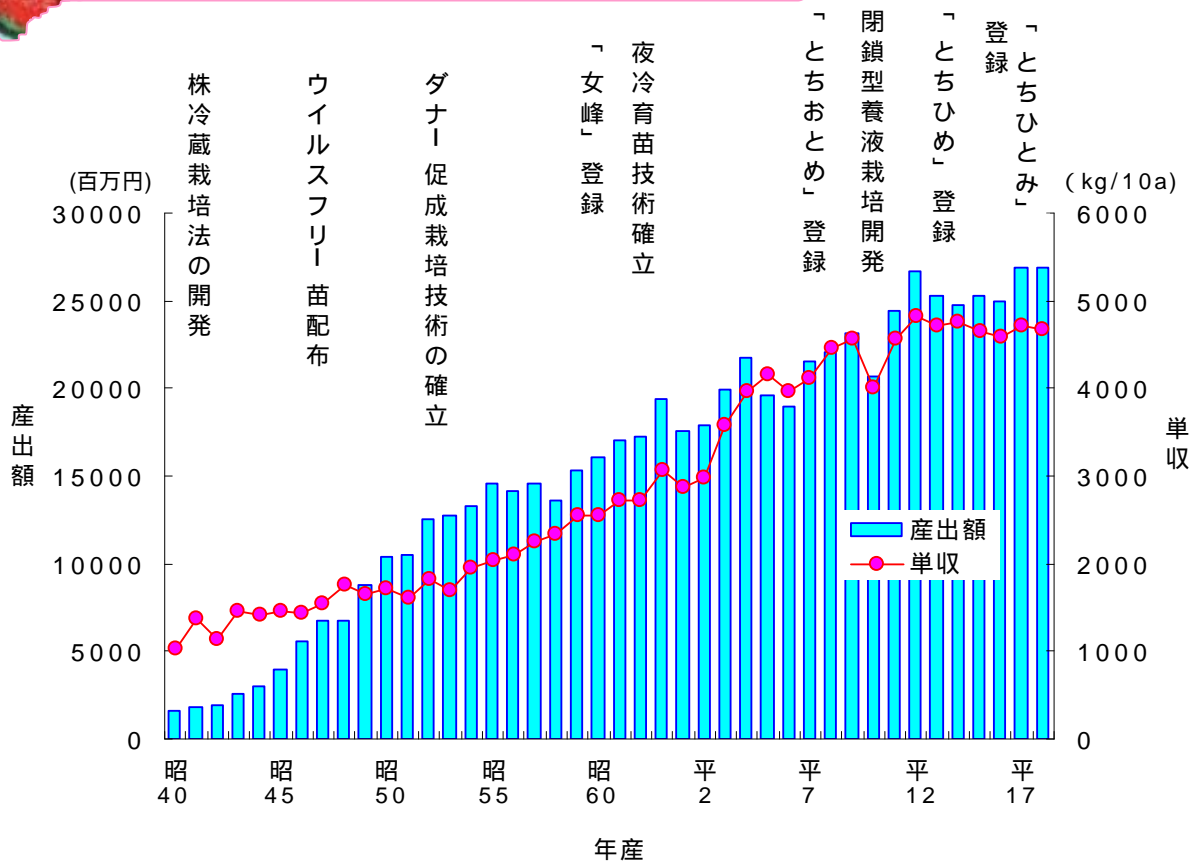
観光用品種「とちひめ」  
(平成 13 年品種登録)



夏どり品種「とちひとみ」  
(平成 19 年品種登録)



## 栃木県のいちご生産の推移



栃木県農業試験場 いちご研究所

〒328-0007 栃木県栃木市大塚町 2920

TEL 0282-27-2715 FAX 0282-27-8462 E-MAIL nougyou-s-tb@pref.tochigi.lg.jp